関係者外秘

ヤマトシステム開発
今見える未来の、もっと先へ
beyond the future horizon

テレワーク活用による新しい働き方の推進

2020年2月17日

ヤマトシステム開発株式会社
人事戦略室　人事戦略グループ
ダイバーシティ・キャリア推進

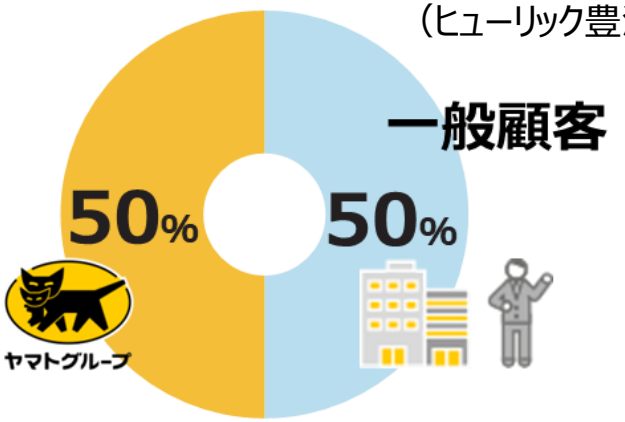
Copyright（C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

1．ヤマトシステム開発の紹介

■会社概要

ヤマトシステム開発

□商号：**ヤマトシステム開発株式会社**
YAMATO SYSTEM DEVELOPMENT CO.,LTD.
□設立： 1973年1月20日
□代表取締役社長：星野 芳彦
□資本金： 18億円
□営業収益：712億円（2018年度）
□従業員数：3,097人（2019年3月末時点）
□本社所在地：〒135-0061 東京都江東区豊洲 5-6-36
（ヒューリック豊洲プライムスクエア）



□事業内容
・コンピュータ利用システムの研究・開発・情報の提供及びコンサルティング業務
・情報処理の受託・コンピュータシステムの運営管理及びこれに伴う業務
・ソフトウェアの開発及び売買業務
・労働者派遣業務
・オンラインサービス業務
・付加価値電気通信業務
・コンピュータ・通信機器・事務用機械器具及び同関連機器・同消耗品の仲介・売買・保守並びに貸付業務
・貨物利用運送事業
・倉庫業務
・古物の売買業務
・前各号に附帯する一切の業務

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

1．ヤマトシステム開発の紹介

ヤマトシステム開発は、
ヤマトグループの一員としてお客様のビジネスをICTで支援します。

「情報・物流・決済」機能を提供するヤマトグループの総合力

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

2．テレワーク導入の目的

■目的

●効率よく働ける環境づくり

●多様な人材が活躍できること

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

３．なぜテレワーク推進に取り組んだのか？

■テレワークに取り組んだ理由

テレワーク導入の理由

①24時間365日安定稼働でシステムを支える
⇒通勤・移動時間を削減し効率よく働く

②時間に制約のある人材の定着が課題
⇒短時間勤務者が活躍できる場が必要

- 新しい働き方の推進
- 生産性の向上
- ワークライフバランスの向上
- コンプライアンス順守
- BCP対策

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

4．テレワーク導入の経緯

■導入年表

障害発生時の早期対応
システム担当者の負担軽減

2009	シンクライアント導入 STEP1 システム障害対応等の緊急テレワーク導入
2010 ～	STEP2 時間や場所に制約のある社員向けテレワーク導入 STEP3 全社員向けテレワーク導入
2013 ～	オリンピック・ パラリンピック東京開催決定
2015	
2016	モバイルPC導入
2017	
2018	外部シェアオフィス利用
2019	テレワークを使った障がい者雇用の開始
2020	

短時間勤務者や緊急
時のみの利用が多い

ヤマトシステム開発 Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-1．テレワーク導入にあたり

■実施環境①

環境 → 運用 → 推進

シンクライアント

- 2009年に導入
- テレワーク実施時のセキュリティを担保

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-1．テレワーク導入にあたり

■実施環境②

環境 運用 推進

モバイルPC

- 2016年営業職を中心に導入
- 順次導入中
- 現在約800台導入済

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

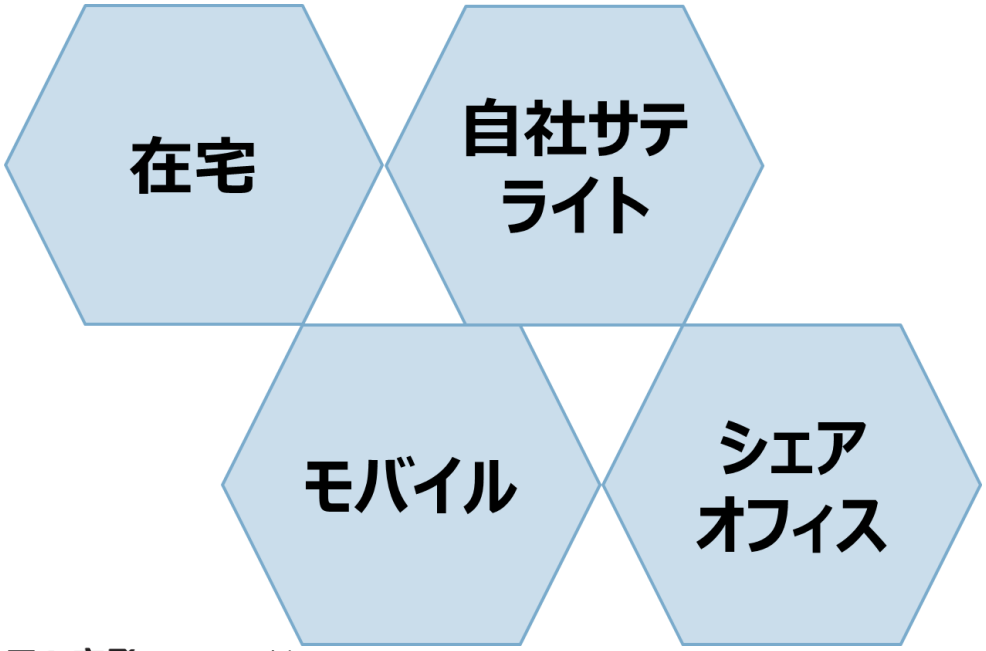
5-1．テレワーク導入にあたり

■実施環境③

環境 → 運用 → 推進

シェアオフィス

- 2018年より利用開始
- テレワークの実施場所は働き方に合わせて選択



Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-2．テレワーク導入にあたり

■運用① -労働時間の管理-

環境 → 運用 → 推進

PC操作ログ

30分以上、勤務申告時間とPC操作ログに差異がある場合、勤怠提出時にアラートが表示される

打刻時刻　17:15～19:03
休憩時間　01:00

空白時間	武蔵小杉オフィスへの移動時間、面談対応の為	勤怠状況

PC操作ログ

時間帯	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日報時間								*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
操作ログ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※勤務日24:00以降は表示されません。

PC操作ログで30分以上の空白時間

ワーニング	注釈
空白時間	武蔵小杉オフィスへの移動時間、面談対応の為

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-2．テレワーク導入にあたり

■運用② -労働時間の管理-

環境 運用 推進

運用ルール変更

社員にとって
使いやすい変更

【利用日数】

週2回まで	週4回まで

【利用制限】

1.残業は禁止 2.時短勤務者は制限時間以外の就業禁止 3.テレワーク中の移動・中断は想定なし	1.残業は可能 ※残業実施、終了見込を連絡の上実施 2.時短勤務者は時短時間の制限を超えて勤務可能 3.テレワーク中の移動・中断が可能 ※いずれも深夜時間帯の勤務は不可

ヤマトシステム開発 Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-2．テレワーク導入にあたり

■運用③ -労働時間の管理-

環境 運用 推進

運用制度

『テレワーク勤務規定』
『テレワーク勤務環境ガイドライン』で整備

- テレワークと合わせて、
  コアタイムなしのフレックス勤務を導入
- テレワークは原則7時～22時までの間で、
  3時間以上勤務（最大週4日）
- テレワークの勤務申請は、
  社内のワークフローを利用し、
  最大5日までまとめて申請することが可能

ヤマトシステム開発 Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

関係者外秘

5-3．テレワーク導入にあたり

■推進の取り組み①

環境 → 運用 → 推進

Smile運動

社員から始まった取り組み

「Smile Day」

通常の勤務時間より短く帰る取り組み

★帰る人は笑顔で、見送る人も笑顔で★

「テレワーク」×「Smile Day」

テレワーク勤務で通勤時間をなくし、
Smile Dayを活用することで
プライベートの時間を有効活用！！

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-3．テレワーク導入にあたり

■推進の取り組み②

環境 → 運用 → 推進

障がい者雇用

- 完全テレワークにて業務が可能な体制を構築
  ⇒軽作業に加えて、システム系の仕事へと職域を拡大

- 6名が完全テレワークにて勤務

【体調管理システム】
在宅勤務者がPC起動後、
Webシステム上で体調報告

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

5-3．テレワーク導入にあたり

■推進の取り組み③

環境 → 運用 → 推進

朝活

●朝活(朝食を食べよう！)×2020年冬のスムーズビズ

株式会社スワン

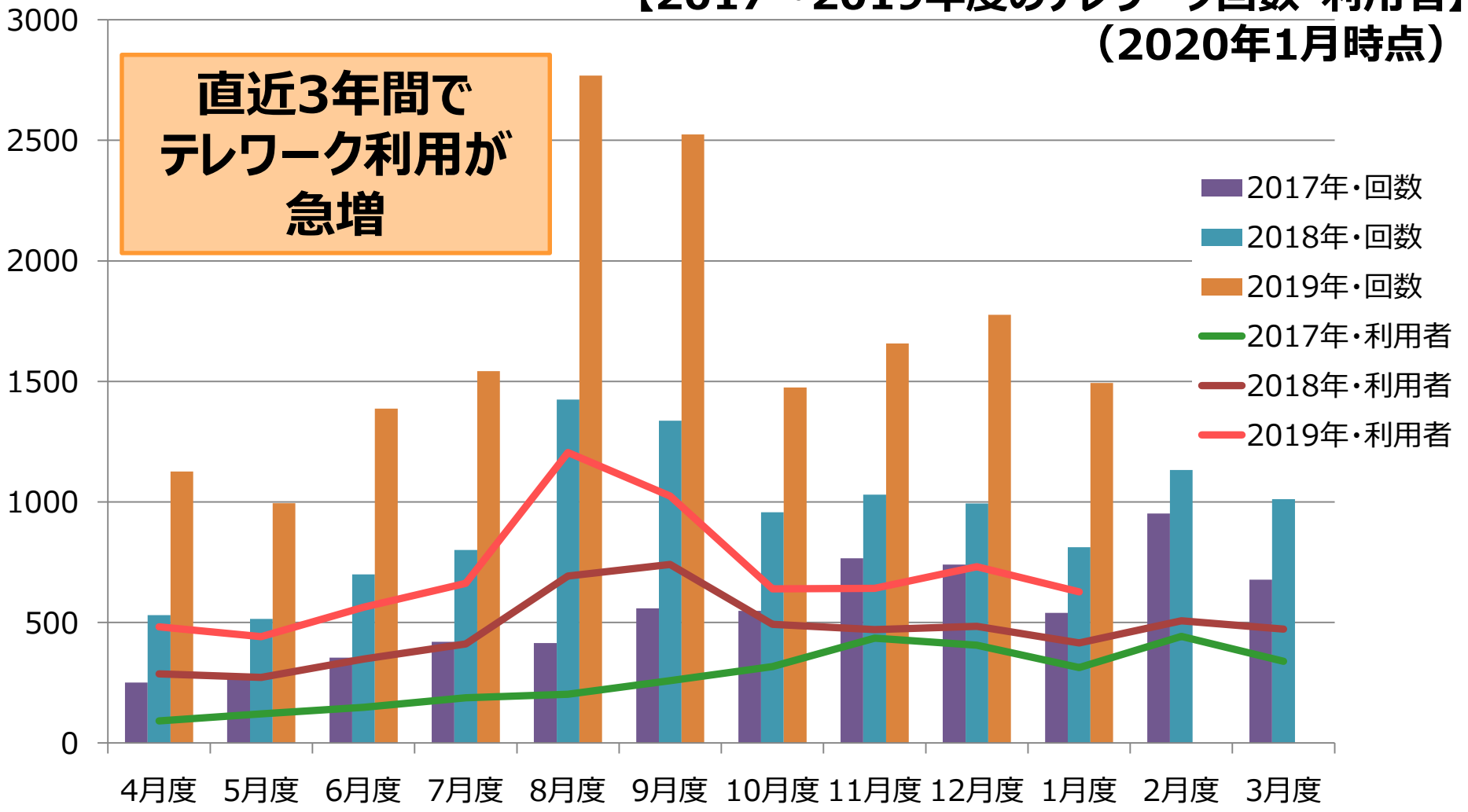
【弊社オフィスにて撮影】

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

6．テレワーク導入の効果

■テレワーク利用の推移

【2017～2019年度のテレワーク回数・利用者】
（2020年1月時点）

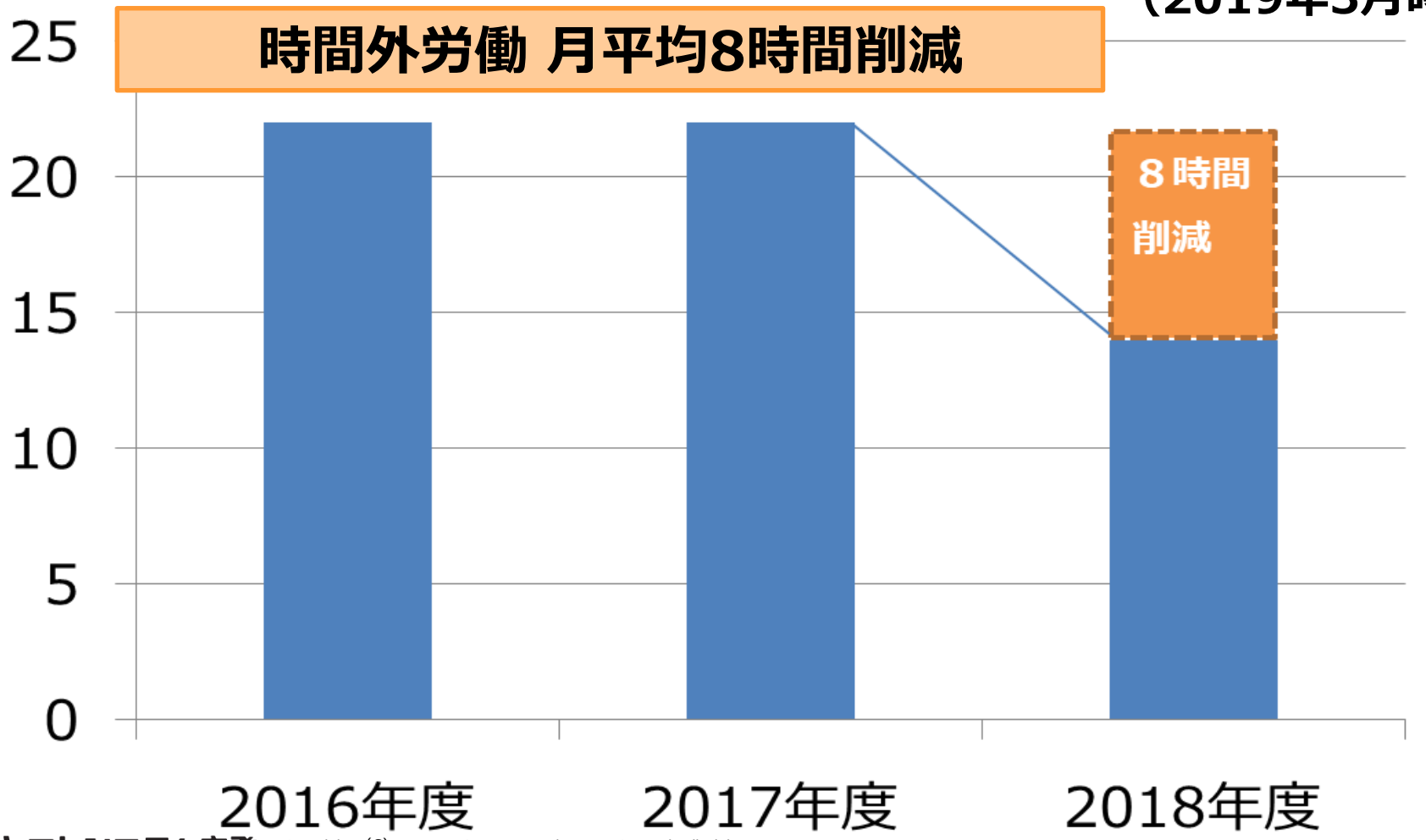


Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

6．テレワーク導入の効果

■時間外労働時間の削減

【2016～2018年度の平均時間外労働時間】
（2019年3月時点）

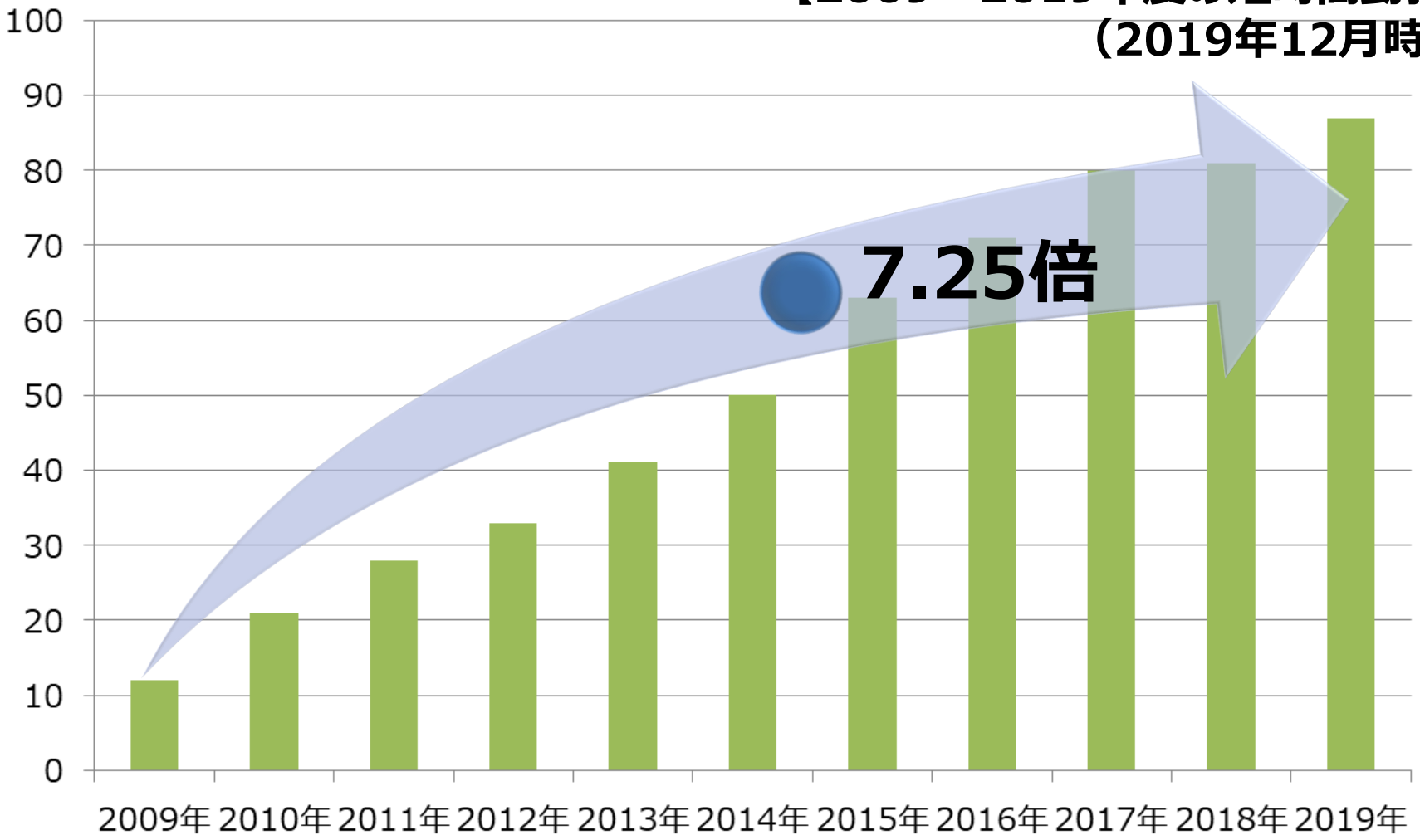


Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

6．テレワーク導入の効果

■短時間勤務者の増加

【2009～2019年度の短時間勤務者】
（2019年12月時点）



Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

6．テレワーク導入の効果

■短時間勤務者のテレワーク活用

短時間勤務者のテレワーク活用率

99%

育休取得率

95%以上を継続

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

6．テレワーク導入の効果

■男性の育児利用の向上

2011年、2017年に続き、2019年に
子育てサポート企業として「くるみん」の
3度目の認定を受けるとともに、
「プラチナくるみん」の同時認定

プラチナくるみん
子育てサポートしています

男性の育休に準ずる休暇の取得率

69.5%（目標30%以上）

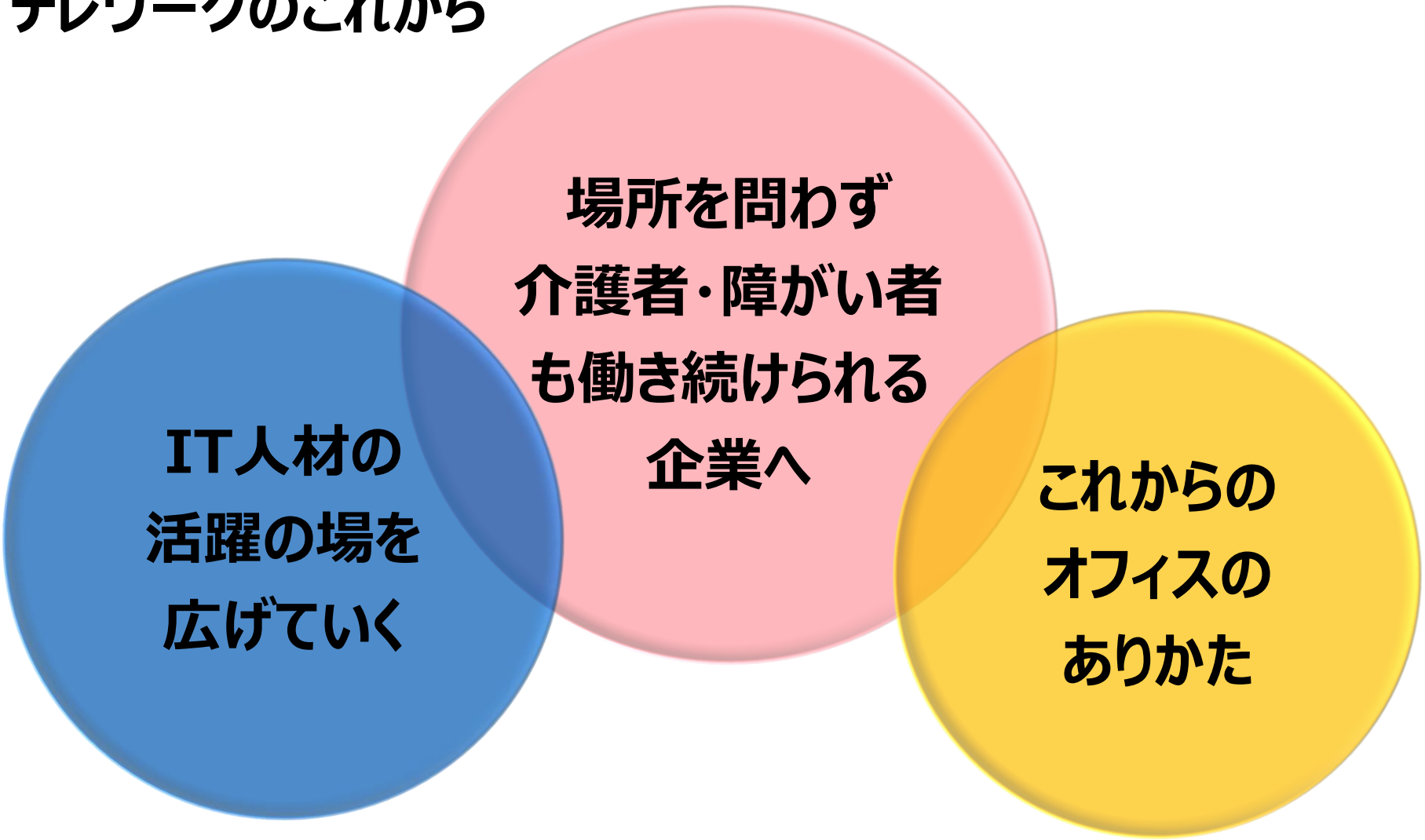
上記男性社員のテレワーク活用率

87%

Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

７．今後のテレワーク活用

■テレワークのこれから



Copyright （C） Yamato System Development Co., Ltd All Rights Reserved

ヤマトシステム開発

今見える未来の、もっと先へ

beyond the future horizon